



OKAYAMA Y'S MEN

NO.1

JULY
2024



KICK OFF



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

REGION

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区



JAPAN WEST



CONTENTS

PAGE 3

新会長の抱負とクラブ方針

石原康正新会長の抱負ならびにクラブの方針を記載しています。

PAGE 7

会長退任のあいさつ

太田直前会長が、1年間の想いを語っています。感謝に絶えません。

PAGE 4

6月例会報告

毎年恒例の役員お疲れ様例会に今回はみなさんへの感謝の時間を付け加えて実施いたしました。

PAGE 8

西日本区大会報告

名古屋で開催された西日本区大会、参加した方々からレポートを頂き、まとめたものを掲載しています。

PAGE 5-6

感謝礼拝おはなし

6月例会時に行った感謝礼拝、その内容を全文再録しました。延藤牧師の賛美歌に心打たれました。

PAGE 9-10

今後の予定

いよいよ2024年度のキックオフ、部会やYYYフォーラムなど、意義深く、楽しい集まりがいっぱい

新年度の抱負

会長 石原康正



今回で3回目の会長になります。一回目の時は会長としての役割がよくわからずクラブ員の皆様に引っ張っていただいた1年で、2回目はコロナ感染の影響で対面での例会がほとんどできなく消化不良の1年だったように思います。そこで今年こそはという気持ちで、会長主題を前回と同様に「YMCAと共に楽しくワイズ活動」にしました。

なぜこの主題にしたかといいますと、自分にとってのワイズ活動の原点に①YMCAのメンバーとしてかかわったこども時代、(リーダーたちをなんでも知っているスーパーマンと憧れ)、②リーダーとしてかかわった学生時代にYMCAをサポートしている素敵な大人たちへの憧れ)の2点があるからです。

今年1年間はYMCAとのふれあいを大事にし、皆さんと共にワイズ活動を行っていきましょうと思います。一年間よろしくお願いします。



6月第2例会報告

と き：6月18日(火)19時～21時

ところ：ミュージックバーOMS（岡山市北区表町）

テーマ：感謝と慰労の会

参加者：26名（会員16名、ゲスト10名）

司 会：石原・白鳥

内 容：①感謝礼拝 お話とオリジナル賛美歌 延藤牧師
②感謝の宴 お弁当ケータリング、ドリンク持ち込み飲み放題
三浦克さんからの感謝のご挨拶
蔵知武さんからの近況報告
23年度卓話者の紹介と感謝状授与
河田さんお祝い（喜寿ならびに弁護士開業・結婚50年）
YMCA新認証主事2名（市川・有安）の紹介と激励
③会長引継 太田会長あいさつ・石原新会長決意表明
④記念撮影
⑤ニコニコ

久しぶりに大きな声でワイズソングをみなで歌うことで、きりっと引き締まった気持ちで始まった例会でした。礼拝ではオリジナルの賛美歌を多くご紹介いただき、歌うことによって「感謝」の大切を再認識することができました。

三浦さん、蔵知さん、河田さんの元気な様子に励まされました。また卓話を担ってくださった方が4名もご出席くださり、嬉しく思っております。新認証主事の出席もありがたいことでした。三浦信さん御用達のお弁当は美味しく、加えてボリュームミーでしたので、お土産にされた方も多かったようです。新年度のスタートダッシュに向けて、和やかで大変楽しい例会となりました。



感謝礼拝メッセージ「弱い時こそ強いのだ」

○聖書 ヨハネ3：16

「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。
独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。」

○オリジナル賛美歌「荒れ野に川を」

わたしたちは幸せを求めています。幸せを探しています。どんなに高額な収入を得るようになって、人からの良い評価を受けても、自分が自分のことを大切な人と思えなければ、わたしたちは幸せではありません。海外旅行をし、美味しい料理を食べても、自分のことを大切に思えなければ、その喜びは一時のもので、直ぐに忘れてしまいます。

どのようにしてわたしたちは自分の価値を確認しているのでしょうか？一番多いのが人からの評価でしょう。「素敵ね」「素晴らしいね」「ありがとう」といった賛辞を受けることで、わたしたちは自分には価値があると思えます。けれどもこれも一時のものです。人々の称賛の声はわたしという人間の表面には心地よいのですが、体の芯まで沁みとおって、ずっとわたしを満たすということはありません。

それでは自分で自分を評価してあげるのはどうでしょうか。これもまた人との比較の世界に迷い込みます。Facebookやインスタグラムを見ていると、いろんな人がいろんなところに行き、笑顔で、美味しいものを食べ、誰かと一緒に……。そんなのばかり見ているとだんだん自分がみじめになってきます。自分の生活が地味でつまらないもののように思えてきます。人と比べることは、決してわたしたちを幸せにはしません。

ワイドショーなどで芸能人のトラブルなどが繰り返し取り上げられるのは視聴率が上がるからです。人は人の失敗を見て自分を慰めるのです。「あの人に比べたらわたしはまだましだ」と胸をなでおろすのです。けれどもだからと言って、幸せでワクワクしながら生きているわけではありません。

聖書には、人からでもない、自分自身からでもない視線が記されています。それは神さまからの視線です。その一つが先ほどお読みした箇所です。「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。」「世を愛された」というのは、「この地球を愛された」というよりもまず何を置いても「世の人を愛された」ということです。それはわたしやあなたです。「世を」というところに御自分の名前を入れてみてください。





それも「その独り子をお与えになるほどに」というのです。「お与えになる」というのは、プレゼントするということですが、具体的には「人となられたイエス・キリストが、すべての人の身代わりとして十字架にかかって死ぬ」ということです。その独り子の命と引き換えに、わたしたちの命を買い戻すということです。それは「永遠の命を得るためである」と言われています。永遠の命とは何でしょうか。同じヨハネによる福音書の17章3節に次のように書かれています。「永遠の命とは、唯一のまことの神であられるあなたと、あなたのお遣わしになったイエス・キリストを知ることです。」「知る」というのは、知識として情報として知る、ということではなくて、出会う、体験する、味わうということです。交わる、交流する、心を通わせると言ってもいいでしょう。

聖書が語るのは、この地球のすべてを造られた神さまが、この地上に住んでいるあなた方一人一人を愛しているということです。これは聖書を読んでいけば分かることですが、無条件の愛なんです。人の評価や自分の評価がどうであれ、神さまはその独り子を与えるほどの愛であなたを愛しておられるということです。無条件ということは、クリスチャンであるなしにかかわらずということです。一方的な愛なのです。ちょうど、皆さんの心臓が、あなたが「心臓が今日も働いてくれているな」と思おうと思うまいと、それにかかわらず、働き続けてくれているようなものです。あなたが自分に心臓があることなど知らなくても心臓は動いています。あなたが心臓なんか嫌いだと思っても、心臓は動きあなたの命を支えています。それと同じように、聖書の神さま、父と子と聖霊の神さまは、あなたが知らなくても、あなたに愛を注ぎ続けてくださっているのです。それも無条件の愛です。人と比べる必要のない愛です。人の方に注がれたら自分の分が少なくなるような愛ではないのです。何ができてできなくても、人に認められても認められなくても、自分で自分のことを好きになれなくても、天の神さまはあなたのことが大好きで、あなたのために独り子イエス・キリストを十字架にかけ、あなたが神さまと心を通わせて生きていけるようにしてくださっているのです。そんな神さまの中にいると知ること、それがわたしたちの幸せの根拠です。

○テサロニケー5：16～18「6いつも喜んでいなさい。17絶えず祈りなさい。18どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。」

ここにある喜び、感謝は、何を喜び、何を感謝するのでしょうか。それは「昨日も今日も明日もイエスさまが共にいてくださること」です。この喜び、感謝があれば、富んでいても貧しくても幸せです。元気でも病気でさえも幸せです。その幸せの心はあなたからあふれ出て、周りの人にも注がれていきます。わたしたちがそんな幸せを互いに育て合い、出会う人たちと分かち合う、そんな発信基地になりますようにと祈ります。

○オリジナル賛美歌 「anyway」「大きな愛」「初めてあなたに」

ありがとうございました

直前会長 太田直宏



神さまの御心（みこころ）と信じて

全国広しと言えども、現役総主事がワイズの会長を拝命しているなどという事例は聞いたことがありませんでした。本当に私で大丈夫なのか？YMCAせとうちにとって、岡山ワイズはユースリーダー会と共に、運動の中核を担っていただいているパートナー。それゆえ、基本的にYMCAスタッフは、ワイズの自治を尊重し、担当主事として仲間にしていただいています。だからこそ「次期会長の担い手がいない、どうしよう」というSOSを伺い、この手を思いつきはしたものの、果たしてこれが最善の手なのかとずっと自問し、神に祈り続ける日々が続きました。

次期会長研修会

ようやく肚が決まったとき「会長になるならば、次期会長研修会に参加をしない」とワイズの先輩の命ずるがままに、33年のワイズライフを通して、はじめて西日本区の研修に参加させていただきました。何しろ初体験でしたので、おっかなびっくり。ところがここで期待以上の大きな学びをさせていただきました。「遠くまで行きたいなら、みんなで行きなさい」そして会長は、年間の活動を通して、メンバーの出会いの演出者たれと教えていただき、教えていただいた通り1年間の計画を役員みんなで早い段階で創りあげました。あの学びがなければどうなっていたかと思うと、感謝の気持ちでいっぱいです。

人生初入院&初手術、そして拾われた命

研修会を経て、準備を進めていたときに想定外の出来事が起こりました。検診で大腸に腫瘍が発見され、内視鏡では取れないので、手術の必要があることが判明したのです。これまで入院も手術も経験がありませんでしたので、正直ビビっていました。しかも手術は6月23日、新年度の直前です。ホンマに大丈夫か？と思いながら、まな板の上の鯉になったことを今でもよく覚えています。手術後1週間経って、ドクターから告げられた言葉は「ステージゼロの癌」とのこと。この段階では、がんは大腸の壁を越えて広がっていないため、早期発見と適切な治療により、ほとんどのケースで治療が可能のようです。つまり早期発見で命を生きさせていただいたのです。まさに自分の名のごとく、ただで拾った命であることを年度開始と共に自覚させていただきました。おかげさまでその後コロナにも罹患しましたが、7月末には台湾キャンプにも行きましたし。11月には次女の結婚にも無事出席が叶いました。

持続可能な運営、ワイズとYの協働を通して

今は無事に会長職を勤め上げることができホッとしています。何よりもこの1年間の経験を通して、YMCAにとっていかにワイズが大切なパートナーであるかを再認識することができました。今後とも共に力を合わせていきたいと心から願っています。みなさん、ありがとうございました。



西日本区大会 レポート

はじめに (秋山・太田・長寿・丸山・三浦信 合計5名が参加しました)

当年度の理事の方針、ホスト・コホストクラブのマンパワー、開催地の歴史的・文化的環境などにより、各地の特色があります。大会会場は、クラシックな建物(“虎に翼”のロケ地—名古屋公会堂)で、雰囲気は上々です。バナーセレモニーは入場行進なし等、6月8日(土)1日限りの簡素な大会でした。長寿さんが次期部長の中で紅一点、新たなお気持ちでバッチを受け取っておられました。現理事と次期理事2人の言葉が印象に残っています。

深谷さん：人をたたえ、ゆるし、高めることができた1年でした。神さまに感謝です。

鵜丹谷さん：可能なことを不可能にしないという気持ちでこの1年に臨みます。

岡山クラブが12の賞をもらったこと

「理事優秀クラブ賞」をはじめ12の賞をいただきました。オンラインを使って活動の多くを皆様にお知らせし、情報を共有できた活動を認めていただいたようです。会員としては、うれしいことです。これは会員の皆さんによるクラブ活動・運営等(例会・その他行事への出席、ファンド等への拠出)へのご協力の賜物です。もちろん当クラブ会長が、YMCA代表者でもありますから、ワイズとYMCAとの協同は申し分ありません。

懇親会 (於 ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋)

ウェルカムドリンクが17:30とえらく早い時間からの提供。しかもアルコールもOKということでそこで出来上がる人多数。食事の前のカントリー・ミュージックもノリノリで楽しい時間でした。あまりにノリの良い勢いで、食前のお祈りがきちんと届かなかったことは残念でしたが・・・岡山クラブは、米子クラブと同じテーブルで、美味しい食事と飲み物を堪能させていただきました。三浦克文さんの姿が見えないということで、大勢の方が三浦信彦さんにお声がけされていました。

感謝を込めて

今年始めの大きな地震の影響にも負けず「チーム名古屋」として、深谷聡理事のもと中部メンバーが一つとなって作り上げ、盛り立ててこられた第27回西日本区大会でした。コロナを乗り越え、今年は握手であるいはハグで多くの方々と親睦のときをもつことが出来ました。素晴らしい会場、実りある時を頂いたこと感謝申し上げます。



サマーキャンプ募集状況

ディキャンプを除く全てのキャンプがすでにキャンセル待ち状態となっており、嬉しい悲鳴を上げている。2018年の7月豪雨災害の影響は多大であったが、その分リフレッシュキャンプという新たな分野のキャンプノウハウを手に入れることができた。これは今も継続しており、多くのご寄附を集めることもできており、今年もみなさんのご協力をいただきクラウドファンด์を達成させたい。ようやく新型コロナウィルスの感染症の影響を少なくなり、今年の夏は断裂していたキャンプ文化を取り戻す年として大幅なラインナップの見直しを図った。特に泊の長いキャンプの復活は急務で、YMCA太子キャンプ場でのSDGSキャンプや、徳島県のYMCA阿南海洋センターでの活動を再開することができ、再びユースリーダーの育ちのエンジンとしての働きを取り戻すべく準備中です。

	記号	実数	定員	残数	達成率	待ち	前年	差異
蒜山ファミリーキャンプ	A	47	40	7	118%	0	22	25
和気ファミリーキャンプ	B	45	40	5	113%	5	32	13
にこにこデイキャンプ	C	30	40	-10	75%	0	40	-10
さんさんディキャンプ	D	36	40	-4	90%	0	40	-4
余島ちびっこキャンプ	E	44	40	4	110%	23	55	-11
牛窓なかよしキャンプ	F	57	60	-3	95%	5	50	7
蒜山こもれびキャンプ	G	40	40	0	100%	2	35	5
余島わくわくキャンプ	H	61	45	16	136%	13	0	61
太子フォレストスターズキャンプ	I	41	40	1	103%	1	50	-9
蒜山もりもりキャンプ	J	38	42	-4	90%	8	40	-2
阿南マリンキャンプ	K	43	44	-1	98%	17	40	3
太子地球人キャンプ	L	22	25	-3	88%	2	17	5
	合計	504	496	8	102%	76	421	83



24年度前期 第2例会の予定

7月例会

と き：7月16日(火)19:00~20:30
ところ：ミュージックバーOMS
講 師：岡崎久弥さん(落書き調査隊体調)

8月例会

と き：8月17日(土)午後
ところ：信愛教会
内 容：平和祈念礼拝・流しそうめん・燻製作

9月例会

と き：9月17日(火)19:00~20:30
形 式：EMCシンポジウム、入会式、懇親会
ところ：ミュージックバーOMS
講 師：清水さん (EMC主任)

10月例会

と き：10月15日(火)19:00~20:30
ところ：ミュージックバーOMS
講 師：岡本宣雄(川崎医療福祉大学講師、評議員)
内 容：高齢化社会について考える

11月例会 瀬戸山陰部会に合流

と き：11月9日(土)10:00~17:00
ところ：岡山教会・中心市街地・クレド岡山
内 容：ユースチャレンジ 街の落書き消去

12月例会 クリスマス例会

と き：10月15日(火)19:00~20:30
ところ：岡山ビューホテル (予定)
説 教：延藤好英さん(フリーランス牧師、評議員)





岡山ワイズメンズクラブ 7月第2例会

7月16日(火)
19:00~20:30

会場：ミュージックバーOMS・オンライン
<https://x.gd/iQYils>
ID: 812 9740 7884
パスコード: 8UKxmq

ワイズメンズクラブ & YMCA 合同企画
街の落書き調査活動から見てくるもの
～今、市民として生き始めるとは？～

～「ゆでがえる」にならない生き方を共に考えよう～

今から20年まで、岡山市は日本の落書きシ
ンデラーという悪名をつけられていました。そこで
YMCAははじめ多くの市民団体が立ち上がり、一丸と
なって落書きを消去するという活動を行い、街から
落書きを一掃しました。この活動は全国的にも評価
が高く、新聞やテレビでも大々的に取り上げられ、
漫画にもなっています。

この活動を通じて、一時は沈静化したように見え
た落書きですが、昨年もまた防犯マップづく
りのために調査してみたら、実に多くの落書き
が点在していることが判明しました。そこで相談の
上、11月にワイズメンズクラブとユースが一丸と
なって、大規模な消去活動を行うことを計画しまし
た。

そこでその消去活動に先立って、ワイズメンズク
ラブとリーダー会が共にこの活動の開拓者である岡
崎久弥さんから話を伺う機会を設けることしまし
た。落書き問題に限らず、わたしたちの身の回り
には「放置しておくことで大問題に悪化してしまう
事柄」が数多く存在しています。それらに如何に立
ち向かうかを共に学びましょう。

企業コンサルタント・歴史研究家
虎頭要基日本側研究センター 代表
森永ヒ素ミルク中毒事件資料館 館長
岡山落書き調査隊 隊長 **岡崎久弥さん**

落書き犯罪は、大量かつ長期にわたり犯行が続けられることで、犯人一人当たりで、数千万から
億単位の被害がうみだされることも珍しくない都市全域への破壊行為です。即時強化だけで、
短期に犯行が止まる訳ではありません。特に落書き犯のような確信的快楽犯罪者の場合は、中絶
化して後方犯行のことを考えていません。また、隠れた落書きは自然には消えませんが、
か？ どうしたいのか？ みんなで考えていきましょう。

お問い合わせは、こちら どなたでも参加可能です。
TEL 086-223-1509 URL <https://setohime-ymca.org> **YMCA** みつかる、つながる、よくなっていく。



岡山ワイズメンズクラブ 9月第2例会

9月17日(火)
19:00~20:30

会場：ミュージックバーOMS・オンライン
<https://x.gd/iQYils>
ID: 812 9740 7884
パスコード: 8UKxmq

ワイズメンズクラブオンライン配信企画
持続可能なワイズメンズクラブ運営を目指して
～認知・理解・共感・参画の100%促進で前進を。

ワイズメンズクラブ国際協会 瀬戸山陰部会EMCシンポジウム

ワイズメンズクラブやYMCAには、横文字が多い
ので、とっつきにくい、そんな言葉をよくお聞きし
ます。大抵は訳が通じません。十分にうまく翻訳し
てお伝えしきれない執行部の不足を感じます。
では、今回テーマに掲げているEMCとは何なの
でしょうか？以下にその意味を記します。

E = Extension (クラブ数の増加)
M = Membership (会員数の増加)
C = Conservation (会員の育ちの支援)

つまりEMCとは、健全なクラブ活動を維持し、その
結果ひとりひとりの会員の育ちが促進され、ワイズ
メンズクラブが地域に徐々に広がっていくことです。

そのためには毎回の例会や活動が楽しく充実した
ものであることが重要で、その結果、参画している
誰もが生き生きと活動できる場を創造し、新たな人
と出会い、運動が継続していくこととなります。

このシンポジウムを通して、共に理想的なクラブ
ライフを通して、充実度を上げることを深く学びあ
いたいと思っています。

ワイズメンズクラブ西日本区 EMC主任
大阪茨木ワイズメンズクラブ
社会保険労務士 **清水真一さん**

みなさん、こんにちは。オンライン上でみなさんとお会いできることをとても楽し
みにしています。私は今期このような事業方針を立てています。①知名度を地域等
で50%向上させる。②活動を地域等で25%理解してもらう。③活動に地域等
で20%共感してもらう。④活動に地域等で5%参画してもらう。⑤活動に参画して
もらった人から100%入会してもらう。そのための作戦を共に学びましょう。

お問い合わせは、こちら どなたでも参加可能です。
TEL 086-223-1509 URL <https://setohime-ymca.org> **YMCA** みつかる、つながる、よくなっていく。

各部会の予定について

24年度 瀬戸山陰部会ご案内(第1報) 岡山市中心市街地 落書き一斉消去活動

Y's×SDGs Youth Action2024 協働企画

11月9日(土)

参加費: 7,000円

11:00~17:30

日本基督教団岡山教会・岡山市中心市街地
TKPガーデンシティ岡山(クレド岡山4階)
*JR岡山駅よりタクシーで5分

落書き消去、
みんなで
取り組もう!

きれいな
環境づくり
安心安全な
地域づくり

笑顔あふれる
地域づくり

地域の魅力
再発見



詳しいご案内は、第2報(5月発行予定)にて。

お問い合わせは、こちら

TEL 086-223-1509

URL <https://setohime-ymca.org>



ワイズメンズクラブ瀬戸山陰部 24年度部会開催要項

日時: 2024年11月9日(土) 11時~17時30分

集合場所: 日本基督教団 岡山教会(JR岡山駅よりタクシーで7分)

- 第1部 岡山教会 → 岡山市中心市街地 → 岡山教会
第2部 岡山教会
第3部 TKP ガーデンシティ(クレド岡山4階 岡山教会より徒歩5分)
解散 TKP ガーデンシティにて、現地解散

- 活動 第1部 Y's×SDGs Youth Action 2024 (11時~13時)
オリエンテーション、ユースとともに、落書き一斉消去活動
お弁当・休憩 (13時~14時)
第2部 記念礼拝、シンポジウム (14時~15時)
ユースによるシンポジウム「落書き消去活動の意義」
第3部 友情を深める懇親会 (15時30分~17時30分)



服装 汚れても良い服をご持参ください。帽子、靴も含めてベンキまみれになります。
*手袋、カッパはご用意します。お着替えは教会にて可能です。

持ち物 着替え、災害支援募金(任意)

交通 岡山駅からタクシー・バス・路面電車まで来てください。

参加費 7,000円(昼食弁当・懇親会費・活動費・保険料などを含みます)

申込み QRコードよりお申し込みください。締切は9月末日です。

岡山市中心市街地 落書き一斉消去活動とは?



街の落書きに、知らん顔していると...

どんどん広がっていく、青少年へ悪い影響がでる、
犯罪をまねく。
そして、街が荒れていく。

だから、気づいた人みんなで、対応する。

ニューヨークを「犯罪の街」から「家族連れにも安心な街」に変貌させる道筋をつけたことで有名なジュリアーニ氏。市長就任後に取り組んだのは「地下鉄の落書き」の一掃だった。ジュリアーニ氏には信念があった。小さな犯罪を徹底的に排除していくことで、ニューヨークは綻びを見逃さない街として生まれ変わること。初めは馬鹿にされた取り組みだったが、数年後に彼の信念は実を結び、殺人、暴行、強盗といった凶悪な犯罪が激減した。地下鉄の落書き対策が大きな成果を生んだのである。今、あなたの街は大丈夫ですか?

部	開催日	曜日	開催地・会場	ホストクラブ	案内・登録
中部	2024年9月28日	土	ホテルブラ王山	名古屋グランドパス	・
びわこ部	2024年9月8日	日	ホテルニューオウミ	滋賀蒲生野	・
京都部	2024年9月7日	土	ウェスティン都ホテル京都	京都トップス	・
阪和部	2024年9月14日	土	シティプラザ大阪	大阪サウス	・
中西部	2024年10月26日	土	ホテルクライトン新大阪	大阪西	・
六甲部	2024年11月2日	土	ホテルヒューイット甲子園	西宮	・
瀬戸山陰部	2024年11月9日	土	岡山教会 TKPガーデンシティ	岡山	・
西中国部	2024年8月31日	土	半月庵~錦川清流鵜飼船	岩国みなみ	・
九州部	2024年10月5日	土	ホテルメルパルク熊本	熊本むさし	・



ワイズメンズクラブ国際協会
第28回
西日本区大会

Y'S SLOGANS

岡山クラブ 会長 石原康正

○YMCAと共に楽しくワイズ活動！

Let's enjoy Y's Lives with YMCA.

瀬戸山陰部 部長 長寿和子（岡山クラブ）

○チーム瀬戸山陰 どうなるか？ではなく、どうするかを考えよう。

～さあ、動こう！ 自働・共働～

Let us not just worry about the future, but think about what we should do.

～Let's take action together with our friends in the Seto-San'in region!

西日本区 理事 鵜丹谷剛（神戸クラブ）

○つなげよう地域と世界、YMCAと共に Connecting Local to the World with YMCA

○楽しもうフェロウシップをポジティブに Enjoy positively our fellowship

アジア太平洋地域 会長 Joan Wong

○大きなインパクトを起こそう

Make a Great Impact

○大胆に、信念をもって奉仕しよう

Be Bold and Serve by Faith

国際協会 会長 Charming Shen

○太陽の輝きと笑顔

Sunshine and Smile

○簡潔さは美

Simple is Beauty



2025

6.14 sat.

SMILE. IMPACT. CONNECT.

■ 会場 ANA クラウンプラザホテル神戸

ホストクラブ：神戸クラブ・西宮クラブ・神戸西クラブ・神戸ポートクラブ・宝塚クラブ・神戸学園都市クラブ・芦屋クラブ